

先生各位

検査報告内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査報告内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 平成 27 年 1 月 5 日(月) 受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.106 P.111	3369	一般細菌薬剤感受性検査	判定基準	CLSI ガイドライン M100-S22 に準拠 (一部例外あり)	CLSI ガイドライン M100-S19 に準拠
	3370		ファルコセット	腸内細菌 CPDX : 追加 CDTR : 削除	
	3371		標準測定薬剤	腸内細菌 CPZ、CP : 追加 CFDN、FRPM : 削除 ブドウ糖非発酵菌 CPR : 削除 緑膿、アシネトバクター DRPM、CL : 追加 CPR : 削除	

CLSI : 米国臨床検査標準委員会 (Clinical and Laboratory Standards Institute)

その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 薬剤感受性パネル変更に伴う判定基準の見直しのため

《変更内容》 FAX 報告書のレイアウト

主な変更点 : 詳細なイメージは添付資料をご参照ください。

細菌鏡検における「酵母真菌」を「酵母様真菌」と表記する。

培養同定検査における菌名の印字を上詰めで印字する。

指示菌がある場合は、培養同定検査の報告菌名と指示菌結果の間に罫線を入れる。

《変更理由》 報告結果を見やすく明瞭にするため

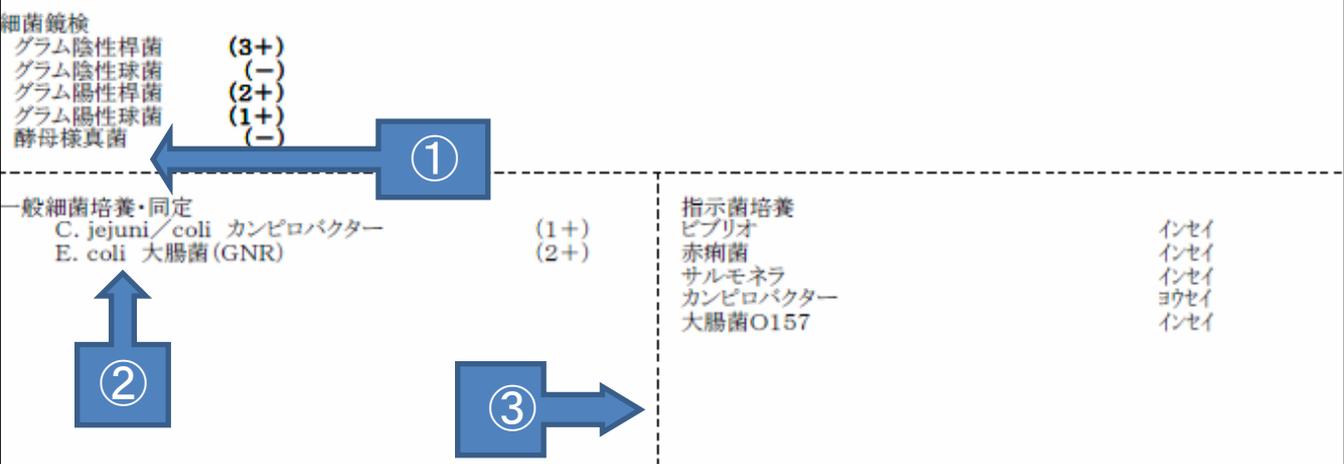
変更前

微生物検査	FAX報告書	システム用
検体ID 00-214-011	顧客CD 99998-000	受付日 ' 14/ 8/ 1
御依頼 テスト顧客 様		検体採取日 ' 14/ 8/ 1 ---
患者名 テスト カンジヤ 様	女性	尿量 - ml
カルテNo		TEL 072-999-9999
大腸菌血清型別実施(180点)		FAX 072-999-8888
検査材料 便	採取部位 消化管	担当医
細菌鏡検		
グラム陰性桿菌	(3+)	
グラム陰性球菌	(-)	
グラム陽性桿菌	(2+)	
グラム陽性球菌	(1+)	
酵母真菌	(-)	

一般細菌培養・同定	指示菌培養	
	ビブリオ	インセイ
	赤痢菌	インセイ
	サルモネラ	インセイ
	カンピロバクター	ヨセイ
	大腸菌O157	インセイ
C. jejuni/coli カンピロバクター	(1+)	
E. coli 大腸菌(GNR)	(2+)	
ファルコハイオシステムズ	総合研究所	検査責任者 久御山 太郎

変更後

微生物検査	FAX報告書	システム用
検体ID 00-214-011	顧客CD 99998-000	受付日 ' 14/ 8/ 1
御依頼 テスト顧客 様		検体採取日 ' 14/ 8/ 1 ---
患者名 テスト カンジヤ 様	女性	尿量 - ml
カルテNo		TEL 072-999-9999
大腸菌血清型別実施(180点)		FAX 072-999-8888
検査材料 便	採取部位 消化管	担当医



ファルコバイオシステムズ 総合研究所 検査責任者 久御山 太郎

主な変更点:

- ①細菌鏡検における「酵母真菌」を「酵母様真菌」と表記する
- ②培養同定検査における菌名の印字を上詰めで印字する
- ③指示菌がある場合は、培養同定検査の報告菌名と指示菌結果の間に罫線を入れる